令和7年度　高松市外郭団体　経営評価シート

1　団体情報

No.	1	種別	土地開発公社	団体名	高松市土地開発公社		
所在地	香川県高松市番町一丁目8番15号高松市役所内						
電話番号	087－839－2266			FAX番号	087－839－2166	所管部局	財政局 財産経営課
団体ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ	ー						
代表者職氏名	加藤　昭彦			設立年月日	昭和48年3月31日		
資本金	5,000　千円		市出資等額(割合)	5,000　千円	(100.0%)		
設立目的	公共用地、公用地等の取得、管理、処分等を行うことにより、地域の秩序ある整備と市民福祉の増進に寄与すること。						
事業概要	(1) 高松市が行う公共事業に必要な土地の取得造成及び処分 (2) 国、地方公共団地その他公共的団体の委託による土地の取得造成及び処分並びにあっせん (3) 前2号に定める業務に附帯する調査測量等の業務						
評価対象決算期	令和7年4月1日　～　令和8年3月31日						

2　組織の状況(4月1日現在)

	令和7年度	令和6年度	令和5年度
役員数(非常勤含む)	11 人	11 人	11 人
うち市派遣(兼務含む)	6 人	6 人	6 人
うち市退職者	0 人	0 人	0 人
役員平均年間報酬	0　千円	0　千円	0　千円
職員数(非常勤含む)	20 人	17 人	20 人
うち市派遣(兼務含む)	20 人	17 人	20 人
うち市退職者	0 人	0 人	0 人
職員平均年間報酬	0　千円	0　千円	0　千円

3　主要事業一覧及び概要

事業名	事業概要	令和7年度事業費
公共事業用地取得事業	高松市における公共事業を円滑に推進するために、公共用地等の先行取得及び処分等を実施している。 現在は、「ことでん新駅(太田～仏生山駅間)駅前広場整備事業」「市営住宅等」「新病院を核としたまちづくり推進事業」「高松城跡整備事業用地取得事業」「都市計画道路木太鬼無線(三条工区)整備事業」の計5事業用地を保有している。	49,757　千円

4　市の財政的関与の状況

	令和7年度	令和6年度	令和5年度
補助金	0　千円	0　千円	0　千円
委託料	0　千円	0　千円	0　千円
うち指定管理料	0　千円	0　千円	0　千円
その他	49,757　千円	0　千円	23,500　千円

5 財務状況

①損益計算書

区 分		令和7年度	令和6年度	令和5年度
	事業収益	62,625 千円	2,606 千円	21,062 千円
	事業原価	62,625 千円	2,606 千円	21,062 千円
売上総利益		0 千円	0 千円	0 千円
	一般管理費	78 千円	145 千円	79 千円
事業利益(△の場合は損失)		△ 78 千円	△ 145 千円	△ 79 千円
	事業外収益	169 千円	28 千円	8 千円
	事業外費用	0 千円	0 千円	0 千円
経常利益(△の場合は損失)		91 千円	△ 117 千円	△ 71 千円
	特別利益	0 千円	0 千円	0 千円
	経常利益	0 千円	0 千円	0 千円
当期利益(△の場合は損失)		91 千円	△ 117 千円	△ 71 千円

※四捨五入の関係上、千単でずれる場合があります。

②貸借対照表

区 分		令和7年度	令和6年度	令和5年度
	流動資産	740,003 千円	752,780 千円	755,503 千円
	固定資産	0 千円	0 千円	0 千円
資産計		740,003 千円	752,780 千円	755,503 千円
	流動負債	0 千円	0 千円	0 千円
	固定負債	689,846 千円	702,714 千円	705,321 千円
負債計		689,846 千円	702,714 千円	705,321 千円
	資本金	5,000 千円	5,000 千円	5,000 千円
	準備金	45,157 千円	45,065 千円	45,182 千円
資本計		50,157 千円	50,065 千円	50,182 千円

※四捨五入の関係上、千単でずれる場合があります。

＜主な経営指標＞

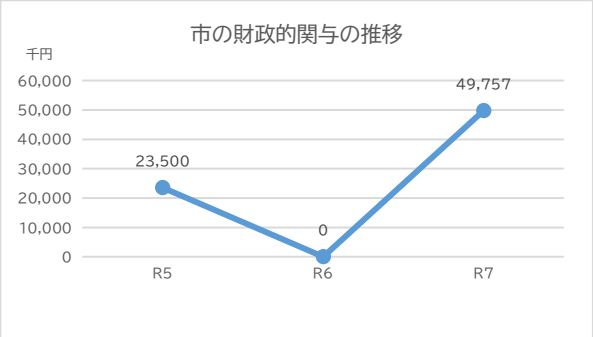
区 分	令和7年度	令和6年度	令和5年度
流動比率※ （流動資産÷流動負債）	- %	- %	- %
自己資本比率 （純資産計÷負債･純資計産）	6.8 %	6.7 %	6.6 %

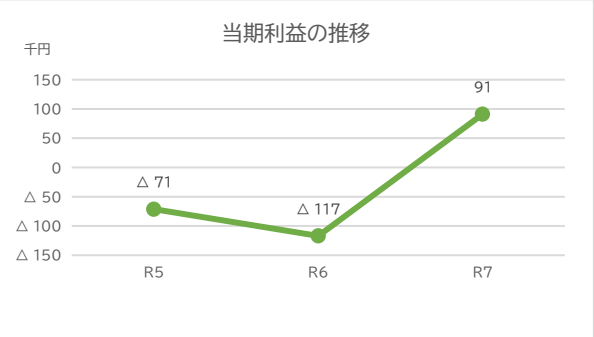
※流動比率は、事業の性質上、土地代金を流動資産とするため、評価しない。

6 経営評価の総括

項 目	外郭団体による総括	所管課による評価
①公益的使命･市が期待する役割への対応	高松市からの依頼に基づく公共用地等の先行取得及び処分等が主な事業であるため、自立性、安定性については、高松市と表裏一体であり、令和7年度についても、引き続き専門機関としての役割を果たした。	令和7年度においても、高松市からの依頼に基づき、遅滞なく土地の取得及び処分を行っている。
②業務･組織管理	高松市との情報連携を密にし、遅滞なく土地の取得及び処分を行うことで、都市計画道路木太鬼無線(三条工区)整備事業及びことでん新駅(太田～仏生山駅間)駅前広場整備事業の円滑な推進に寄与した。	高松市との密接な連携を図れる体制となっている。
③財務状況	法令、定款及び規程に基づき経営状況を明確にするため、財産の増減、異動並びに収益、費用をその発生事実により公正、確実かつ迅速に処理した。	財務状況に特筆すべき問題はなく、高松市から都度適切な財政支援が受けられる状態であり安定している。
④今後の方向性及び課題	高松市の公共事業の円滑な推進に貢献するため、これまで50年余にわたり高松市と連携して土地の先行取得･管理･処分の事業を展開しており、令和7年度においても、高松市の事業の進捗に即した土地の取得及び処分事業を実施した。	公共事業等を迅速に推進させるため、公共用地等の先行取得及び処分等を、遅延なく確実に遂行すると共に、保有地の買戻推進に向けて、高松市の所管部局及び事業部局と協議を行えている。

【再掲】各指標の推移





※流動比率は、事業の性質上、土地代金を流動資産とするため、評価しない。

